

平成28年10月

館林地区消防組合議会

第2回定例会会議録

館林地区消防組合

平成28年館林地区消防組合議会第2回定例会会議録

於 館林厚生病院 3階 講堂

議事日程

平成28年10月17日（月）午後1時00分開議

第1 会期の決定

第2 会議録署名議員の指名

第3 議案第20号 公平委員会委員の選任について

第4 議案第21号 平成27年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について

第5 議案第22号 平成28年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第1号）

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（11名）

1番	岡村一男君	2番	遠藤重吉君
3番	高橋次郎君	4番	黒野一郎君
5番	延山宗一君	6番	田口晴美君
7番	栗原孝夫君	8番	川田延明君
9番	森雅哉君	10番	松村潤君
11番	黒田重利君		

説明のために出席した者

管理者	安樂岡一雄君
副管理者	栗原実君
〃	富塚基輔君
〃	高橋純一君
〃	大舩一君（副町長）
〃	小山定男君
会計管理者	谷田貝勝
監査委員	富永裕文
消防長	峰岸一弘
本部次長	本澤和宏
警防課長	福地保幸
予防課長	小貫裕康
総務課長	齊藤正登
館林消防署長	高橋浩幸
板倉消防署長	山本勝則
明和消防署長	川島雅之
千代田消防署長	杉崎勇
邑楽消防署長	阿部勤
西分署長	高橋一利
北分署長	阿部弘美
救急統括	増田崇

開会及び開議

(平成28年10月17日(月)午後1時00分開会)

- 議長(岡村一男君) ただいままでの出席議員は11名であります。よって定足数に達しておりますので、告示第33号をもって招集されました平成28年館林地区消防組合議会第2回定例会は成立いたしました。ただちに会議を開きます。

第1 会期の決定

- 議長(岡村一男君) まず日程第1. 会期の決定を議題といたします。本定例会の会期を本日1日と決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)
- 議長(岡村一男君) ご異議がないようですから、さよう決定いたしました。

第2 会議録署名議員の指名

- 議長(岡村一男君) 次に、日程第2. 会議録署名議員の指名をいたします。会議録署名議員に、4番黒野一郎君、5番延山宗一君を指名いたします。

第3 議案第20号 公平委員会委員の選任について

- 議長(岡村一男君) 次に、日程第3. 議案第20号「公平委員会委員の選任について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安楽岡一雄君。
- 管理者(安楽岡一雄君) 議案第20号公平委員会委員の選任について申し上げます。本案は、公平委員会委員の奈良繁君が、平成28年9月30日をもって辞職されましたので、後任に明和町より推薦の、人格が高潔で人事行政に幅広い識見と経験を有している、堀口純一君を選任いたしたく、地方自治法第9条の2第2項の規定により、議会の同意を求めるものでご

ございます。よろしくご審議のうえ、ご同意くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第20号を同意することに賛成の方は挙手を願います。
（挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第20号は同意することに決定いたしました。

第4 議案第21号 平成27年度館林地区消防組合歳入

歳出決算の認定について

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第4. 議案第21号「平成27年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安樂岡一雄君。
- 管理者（安樂岡一雄君） 議案第21号平成27年度館林地区消防組合歳入歳出決算の認定について申し上げます。はじめに、歳入歳出の概要ですが、最終予算額24億9千668万2千円に対し、歳入決算額は、25億5千12万706円となり、予算に対する収入率は、102.14%でございます。また、歳出決算額は、24億3千480万3千941円で、その執行率は、97.52%歳入歳出差引残額は、1億1千531万6千765円でございます。実質収支額は歳入歳出差引額と同額の1億1千531万7千円で、このうち8千500万円を財政調整基金に積み立て、3千31万6千円を翌年度へ繰り越すことといたしました。次に、平成27年度に実施しました、主な施策につきましては、別途提出いたしました「主な施策の成果に関する説明書」に記載してございます。この概要について申し上げます。常備消防費におきましては、車両整備計画に基づき、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車、並びに高規格救急自動車、及び高度救命処置用資機材を館林消防署へ、さらに警防車を消防本部へ配備いたしました。また、消防庁舎等の整備につきましては、通信指令施設更新工事を実

施させていただきました。非常備消防費では、車両整備計画に基づき館林消防団において、第7分団第2班の小型動力ポンプ付積載車を、千代田消防団において、第1分団第1班、第1分団第2班、第2分団第3班の消防ポンプ自動車3台を、邑楽消防団においては、第1分団第1班、第3分団第1班の消防ポンプ自動車2台を更新させていただきました。また、消防団詰所整備事業として、館林消防団第10分団第1班詰所の新築工事と、明和消防団第3分団第2班詰所の移転新築工事を実施するとともに、明和消防団第2分団第1班詰所の新築設計業務を委託し、消防団の施設・設備の充実に努めました。消防水利の整備事業につきましては、館林消防団で移転新設工事を、千代田消防団では新設工事を、それぞれ1基、防火水槽を築造したものでございます。その他の施策といたしまして、消防職団員の資質や災害活動における安全性の向上のために、積極的に教育訓練に取り組み、併せて消防装備や施設の充実に努め、依然として厳しい財政状況の中、所期の目的を達成することができました。以上、決算の概要について申し上げます。組合議会をはじめ、各市町及び住民の方々のご理解とご協力によりまして、消防行政の着実な進展を図ることができたものと、考えております。よろしくご審議の上、原案のとおり認定くださいますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。続いて、監査委員より決算審査の報告を願います。監査委員富永裕文君。
- 監査委員（富永裕文君） 平成27年度決算審査報告をいたします。審査の経過及び結果について、ご報告申し上げます。当組合の平成27年度、決算書及び会計書類の審査を平成28年7月27日、当組合事務所において、黒野監査委員さんとともに、実施いたしました。その結果は、別紙平成27年度館林地区消防組合一般会計決算審査意見書のとおりでございますので、ご一覽をお願い申し上げます。よって、本会計及び決算等は、適正に表示されていることを認める報告をいたします。平成28年10月17日監査委員代表富永裕文。
- 議長（岡村一男君） 質疑を行います。
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第21号を認定することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第21号は、認定することに決定いたしました。

第5 議案第22号 平成28年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第1号）

- 議長（岡村一男君） 次に、日程第5. 議案第22号「平成28年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第1号）」を議題といたします。提案理由の説明を願います。管理者安楽岡一雄君。
- 管理者（安楽岡一雄君） 議案第22号平成28年度館林地区消防組合一般会計補正予算（第1号）について申し上げます。本案は、歳入歳出予算におきまして、1億5千21万9千円の増額補正でございます。補正に関する主な事業内容を申し上げますと、総務管理費において、消防施設等整備基金に1億5千万円を積立いたします。これに関する財源につきましては、財政調整基金を繰入するものでございます。常備消防費では、建設後27年経過しております、北分署において、雨漏りによる仮眠室の不具合が発生していることから、仮眠室改修工事を追加し、その財源につきましては、公債費の償還利子の減額分を、充当するものでございます。また、災害対応特殊水槽付ポンプ自動車購入費決定により特定財源である起債額を増額するものでございます。非常備消防費における、歳入につきましても、前年度の余剰金を繰越金に充当することによる各市町負担金の減額及び各消防団の前年度の借入金の利率の決定による償還利子分の負担金の減額をするものでございます。歳出につきましても、館林消防団第9分団第1班の小型動力ポンプ付積載車1台と、千代田消防団第1分団第4班、第2分団第2班及び、邑楽消防団第2分団第1班、第3分団第3班の4台の消防ポンプ自動車購入費決定により、合計で130万1千円が減額となります。消防団詰所等につきましては、邑楽消防団で詰所ホース乾燥塔の補修工事を追加させていただきます。消防水利等につきましては、千代田消防施設費で予定している、防火水槽の築造に係る財源に、緊急防災減災事業債を充当することによる財源補正を実施するとともに、消防団の装備の拡充のため、板倉消防団において携帯型無線機を追加購入し、こちらの財源につきましては、平成27年度板倉消防費の繰越金分を充当しようとする

るものでございます。よろしくご審議のうえ、原案のとおり議決くださるようお願い申し上げまして、提案理由の説明といたします。

- 議長（岡村一男君） 説明が終わりました。質疑を行います。
（「質疑なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 質疑を打ち切ります。討論を行います。
（「討論なし」と呼ぶ者あり）
- 議長（岡村一男君） 討論を打ち切ります。採決いたします。議案第22号を原案どおり可決することに賛成の方は挙手を願います。
（挙手全員）
- 議長（岡村一男君） 挙手全員よって、議案第22号は原案どおり可決いたしました。以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。この際、管理者から挨拶をしたい旨、申し出がありますのでこれを許します。
管理者安樂岡一雄君
- 管理者（安樂岡一雄君） 本日は、館林地区消防組合、第2回定例会を招集しましたところ、議員の皆様におかれましては、お忙しいところ、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。さて、最近では、相次いで発生した台風が上陸し、土砂災害や河川の氾濫がおこるなど、大きな被害が出ております。当消防組合管内においても、いつ同様の被害を受けてもおかしくない状況にあります。これからも、消防団及び自主防災組織を始めとした地域住民の積極的な参加のもと、関係機関と連携し、情報の収集、伝達、避難、救出、救護等の実践的な防災訓練を、平素から実施し、実際に災害時に、適切な行動ができるよう、災害に強い安全で安心な街づくりに努めてまいりたいと思います。いよいよ火災期となりますが、管内住民の方々が平穩に暮らせるよう、火災を含め各種災害の対応に万全を尽くしてまいります。また、インフルエンザ等のシーズンを迎えますので、議員の皆様には、健康に留意され、今後ともご指導、ご協力をお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。
- 議長（岡村一男君） 以上をもちまして、平成28年館林地区消防組合議会第2回定例会を閉会いたします。大変ご苦勞さまでした。

（午後1時14分）

平成28年12月12日

館林地区消防組合議長 岡村 一男

会議録署名議員 黒野 一郎

会議録署名議員 延山 宗一